



町の未来が見えてくる
議会だより

祝

敬老会

いの

第60号

8月(第3回)臨時会
9月(第3回)定例会
令和元年10月18日発行



●主な内容 —

- 令和元年第3回臨時会
P 4 山莊しらさ大規模改
修工事の請負契約
P 8 議員の意思表明

- 9月定例会
P 4 町長及び副町長の給料の減額
P 4 仁淀病院の薬剤師の手当
P 5 平成30年度一般会計歳入歳出決算
P 6 令和元年度一般会計補正予算
P 8 議員の意思表明
P 10 常任委員会・特別委員会の活動報告
P 11 町長の行政報告
P 12 一般質問（議員12人が町政を問う）

「柳野地区の敬老会」

8月13日

令和元年 第3回臨時会

デジタル防災行政無線 (同報系)整備工事

議案
第63号

日本無線株式会社四国支店が
6億5,340万円で落札



着工前の受信拡声施設（本川総合支所）

東浦ポンプ場建設工事 (機械設備)

議案
第65号

四電エンジニアリング株式会社高知
支店が 1億5,939万円で落札



東浦ポンプ場（枝川地区）

9月2日～17日

令和元年 第3回定例会

議案36件・報告2件が執行部から提出、他に議員提案の発議が3件出され提案通り可決した。

注目の議案

平成30年度決算

このようにお金を使いました！
一般会計歳出総額135億7,803万円

議案
第74号

歳出

本川総合支所耐震
補強・改修工事

1億3,941万円



本川総合支所

地域おこし協力隊
(本川5人・吾北1人・
伊野1人)

1,758万円

吾北山村開発センター
改修工事

4,094万円

伊野小学校プール・体育館・
給食センター改築工事

5億2,511万円



清水分団第2班小型動力
ポンプ付積載車購入

1,167万円



清水分団ポンプ車(吾北地区)

町有林の整備

1,513万円



西浦ポンプ場(枝川地区)

宇治川流域浸水対策
関連事業

6億1,143万円

ファミリー・サポート・
センター事業

506万円

橋梁点検業務

7,623万円



大野内橋点検(吾北地区)

住宅耐震促進事業

- ・診断 47件 160万円
- ・改修 40件 4,882万円
- ・戸別訪問 275件 32万円

令和元年度 一般会計補正予算

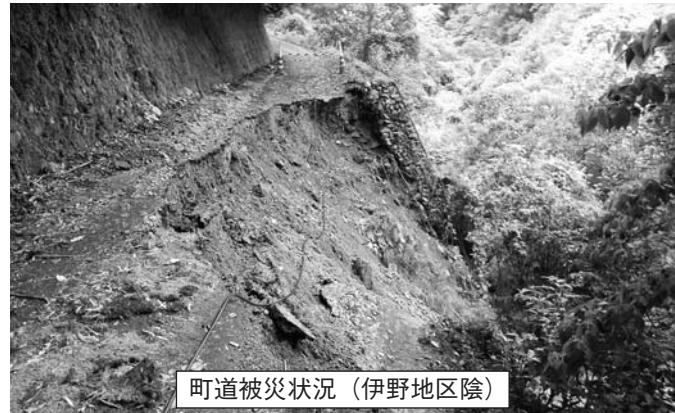
にこにこ館・トイレ全面改修事業
3,029万円増額



にこにこ館(波川地区)

町道・林道・農地等
災害復旧事業費
1億902万円増額

議案
第87号



町道被災状況(伊野地区陰)

質疑・討論

□令和元年第3回臨時会

(議案第62号)

平成31年度山莊しらさ

大規模改修工事（機械設備）
請負契約の締結

求められる公正さ

問 池沢議員

①見積もり記録が参考記録としてつく請負議案は初めでないか。より公正なるとなるためには、立会人に管財契約課を加えるべきでなかつたか。

②山莊しらさの設置、管理条例の改正は。

答 池田町長

①随意契約のため、管財契約課が助言し担当課が行つた。

②今後の検討事項だ。

□令和元年第3回定例会

(議案第67号)

いの町長及び副町長の給料の減額に関する条例

反対討論

市川議員

本議案は偕楽荘における不適切な事例に対し、8月23日に県より監査結果の通知と勧告を受けたことから、監督責任者として町長・副町長の給料を減額するもの。

なぜ、この9月定例会でなければならないのか。

議会の総務文教常任委員会、民生環境常任委員会にまず、その勧告内容を報告してからの提出ではないのか疑問を感じ、本議案に反対する。

賛成討論

久武議員

反対討論をした議員はこの議案を混同している。

本議案は町長・副町長自らが、県からの勧告に対して懲戒を課す条例であり、民生環境常任委員会には関係がない議案である。またこれにより勧告を受けた一連の偕楽荘問題に終止符を打つものではないことを町長も明言している。また仮に12月の提出となれば「いつまで先延ばしするのか」となるのは明白であり、今回の議案に賛成する。

反対討論

筒井（二）議員

現時点では、9月17日を締め切りとした「県への返答」も9月28日まで延期されており、現在も策定中だと聞いた。開示請求で知り得た3文書の内容の一部も行政報告で

紹介されたが、これだけでは議員への説明不足である。民生環境常任委員会委員長より説明を求めているにもかかわらずこれも実行されていない。

本議案は、以前偕楽荘所長を務めており、この議案を審議し判断するには、明らかにしていかなければならぬ大きな課題が残っている。

このことだが、これについては県内他市町村の事例を参考にし主体的に判断のだったのかなど、今後どのようにこれらの課題を改善・克服していくのか、疑問点や分からぬことが多い残っている。

特に、池田町長は、以前偕楽荘所長を務めており、この議案を審議し判断する高齢者・要介護者に対する虐待行為はあってはならないことであり、行政を挙げて改善に取り組むよう強く求めて賛成する。

賛成討論

山岡議員

本議案は偕楽荘の不適切事案に関し県の監査で、県指定介護老人福祉施設の人員及び運営に関する基準を定める条例が遵守されていないこと及び業務管理体制の整備が

不十分であることに関して、県知事から改善を求める勧告を受けたことから監督責任として、町長100分の10、1か月、副町長100分の5、1か月減給

とのことだが、これについては県内他市町村の事例を参考にし主体的に判断したとの説明があつた。

このことだが、これについては県内他市町村の事例を参考にし主体的に判断のだったのかなど、今後どのようにこれらの課題を改善・克服していくのか、疑問点や分からぬことが多い残っている。

特に、池田町長は、以前偕楽荘所長を務めており、この議案を審議し判断するには、明らかにしていかなければならぬ大きな課題が残っている。

このことだが、これについては県内他市町村の事例を参考にし主体的に判断のだったのかなど、今後どのようにこれらの課題を改善・克服していくのか、疑問点や分からぬことが多い残っている。

（議案第72号）

いの町職員特殊勤務手当の支給等に関する条例の一部改正

必要なし、薬剤師手当

問 池沢議員

①手当率の根拠は。

②手当をつける以外の改善策は、検討したか。

年度末の基金残高は財政調整基金17億3988万円、減債基金28億3785万円、基金全体では105億8933万4000円5000万3000円となっており、前年より7267万4000円増額の黒字決算であり、本議案に賛成をする。

必要な方に必要なサービスを原則に取り組んでいる。
例えば重度化した方にはしっかりとサービスを提供し、改善できるように、メリハリをつけて事業を行つており、その成果が交付金に反映したと感じている。

競争性については、特に感じていない。

(議案第86号) 平成30年度いの町病院事業会計決算の認定

現金(預金)が減っている

現金(預金)残高の推移は。

問 池沢議員

（議案第80号）
平成30年度いの町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定

競争にならないよう

問 山岡議員

保険者機能強化推進交付金497万5000円は、自立支援・重度化防止で成果に対しても交付されるとのことだが、実態に即さない判定や市町村間の競争をあおる懸念も指摘されているがどうか。

答 濵谷ほげん福祉課長

平成27年度は3535万円、平成28年度は5565万円、平成29年度は8095万円、平成30年度は7310万円。

耐震改修補助金10件分の205万円が計上されているが、当初予算の20件分410万円については、既に申請があつたとのことだが、20件はどこの地域から出ているか。

また、補助要件は。
また、補助要件は。

答 土居総務課長

現金(預金)残高の推移は。

答 金子仁淀病院事務長

平成27年3月31日、4億5039万7493円。平成28年3月31日、4億5367万4505円。平成29年3月31日、4億3205万1316円。平成30年3月31日、3億5590万7224円。

申請の20件分はすべて伊野地区からのもの。

また、補助対象要件については、地域防災計画に規定した避難路に面したブロック塀で、市街地や中山間地を問わないものとなつていて。

（議案第87号）
令和元年度いの町一般会計補正予算(第2号)
議定

賛成討論

他会計繰り入れ金の推移

は。

問 山内偕楽荘所長

補助適用要件は

問 山岡議員

波川にこにこ館改修工事は、今回補正で3029万1000円の増額(財源内訳は、3020万円が施設等整備基金、9万1000円は、一般財源)予算が計上、増額理由は、主にトイレ数の増によるもの。

町は平成24年度より、必

問 森議員

（議案第97号）
令和元年度枝川第二排水区管渠改修工事(北浦川・池ノ谷川)の請負契約の締結

落札された大藤建設は平成30年12月いの町枝川に事

多目的木造建築工事
(3月議会当時はいの町
ホーリー使用時の控室として
1540万円を予算化)は現在、果たして利用者が、必要性を強く訴えているのか。綿密な計画と正しい実行が必要だ。

補正予算で、既に160億5160万円の規模だ。予算計上時には、さらに慎重に精査協議すべきだ。一度議員に配布した予算議案の一部を調整が必要となつたのでなどとの理由で削除、差し替えるといつたことが今後二度とないよう苦言を呈し賛成討論とする。

務所を開設しているが

①いの町と災害協定は結んでいるのか。

②災害時に活動できる重機などは備えているのか。

③総合評定値は点数ばかりに重点を置かず、実績貢献度を入れるべきだが。

答 水田土木課長

①災害協定は結んでいない。

②施工計画時に機械・オペレーター・地元貢献・体制・拠点などについて協議していく。

答 久松副町長

たことは歓迎するが、ものごとに順序があると思う。今後もこのように進めていくのか。

町内へ本社が移転してき頼も行つていい。

答 久松副町長

公告している入札参加資格には合致しており、不備はないことから入札参加を制限することはできない。

【提案理由】（原文）
意見書本文にもあるよう

に、加齢性難聴は日常生活

を不便にし、コミュニケーションを困難にするなど、日常生活上の著しい障がいともなっている。このような生活弱者に配慮すること

提出者 池沢 紀子
賛成者 井上 敏雄
賛成者 久武 啓士
賛成者 森 みきお
賛成者 山岡 勉

こそ政治の役割であり、公的補助制度の創設を求めるもの。

四国地区町村議会議長会

19年自治功労表彰状伝達される

（五十音順）

請願・陳情と意見書

答 久松副町長

今後も、法令遵守は第一義であり判例などの研究も必要。

③総合評定値で確認してい

る。町内での施行実績・貢献度などの条件を公告に入

れている自治体はなかつたが、今後他の市町村の状況も参考にし、協議する。

問 井上（敏）議員

（発議第10号）

〔「労働者協同組合法（仮称）」の速やかな制定に関する意見書〕

（発議第11号）

〔地方財政の充実・強化を求める意見書〕

（発議第11号）

問 浜田議員

入札には9社が参加し、

一般競争入札参加資格は、いの町に主たる営業所を置く者であることとなつてゐるため、いの町での工

加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度の創設を求める意見書



いの町議会議員
土居 豊榮 氏



いの町議会議員
伊東 尚毅 氏



いの町議会議員
山岡 勉 氏

いく。

答 久松副町長

①災害協定は結んでいない。

②施工計画時に機械・オペ

レーター・地元貢献・体制・拠

点などについて協議して

いく。

答 久松副町長

たことは歓迎するが、ものごとに順序があると思う。今後もこのように進めていくのか。

町内へ本社が移転してき頼も行つていい。

札の指名や工事の実績もない。また、災害時の協力依頼も行つていい。

事実績や社会貢献度がなくても、制度上入札に参加できることから、入札の参加を制限することはできないのではないか。

大藤建設は、指名願いが出て1年以内、指名競争入札の指名や工事の実績もな

提出者 池沢 紀子
賛成者 井上 敏雄
賛成者 久武 啓士
賛成者 森 みきお
賛成者 山岡 勉

シヨンを困難にするなど、日常生活上の著しい障がいともなっている。このような生活弱者に配慮すること

度を入れるべきだが。

答 久松副町長

①災害協定は結んでいない。

②施工計画時に機械・オペ

レーター・地元貢献・体制・拠

点などについて協議して

いく。

答 久松副町長

たことは歓迎するが、ものごとに順序があると思う。今後もこのように進めていくのか。

町内へ本社が移転してき頼も行つていい。

札の指名や工事の実績もない。また、災害時の協力依頼も行つていい。

務所を開設しているが

①いの町と災害協定は結んでいるのか。

②災害時に活動できる重機などは備えているのか。

③総合評定値は点数ばかりに重点を置かず、実績貢献度を入れるべきだが。

答 水田土木課長

①災害協定は結んでいない。

②施工計画時に機械・オペ

レーター・地元貢献・体制・拠

点などについて協議して

いく。

答 久松副町長

たことは歓迎するが、ものごとに順序があると思う。今後もこのように進めていくのか。

町内へ本社が移転してき頼も行つていい。

札の指名や工事の実績もない。また、災害時の協力依頼も行つていい。

務所を開設しているが

①いの町と災害協定は結んでいるのか。

②災害時に活動できる重機などは備えているのか。

③総合評定値は点数ばかりに重点を置かず、実績貢献度を入れるべきだが。

答 水田土木課長

①災害協定は結んでいない。

②施工計画時に機械・オペ

レーター・地元貢献・体制・拠

点などについて協議して

いく。

答 久松副町長

たことは歓迎するが、ものごとに順序があると思う。今後もこのように進めていくのか。

町内へ本社が移転してき頼も行つていい。

札の指名や工事の実績もない。また、災害時の協力依頼も行つていい。

務所を開設しているが

①いの町と災害協定は結んでいるのか。

②災害時に活動できる重機などは備えているのか。

③総合評定値は点数ばかりに重点を置かず、実績貢献度を入れるべきだが。

答 水田土木課長

①災害協定は結んでいない。

②施工計画時に機械・オペ

レーター・地元貢献・体制・拠

点などについて協議して

いく。

答 久松副町長

たことは歓迎するが、ものごとに順序があると思う。今後もこのように進めていくのか。

町内へ本社が移転してき頼も行つていい。

札の指名や工事の実績もない。また、災害時の協力依頼も行つていい。

務所を開設しているが

①いの町と災害協定は結んでいるのか。

②災害時に活動できる重機などは備えているのか。

③総合評定値は点数ばかりに重点を置かず、実績貢献度を入れるべきだが。

答 水田土木課長

①災害協定は結んでいない。

②施工計画時に機械・オペ

レーター・地元貢献・体制・拠

点などについて協議して

いく。

答 久松副町長

たことは歓迎するが、ものごとに順序があると思う。今後もこのように進めていくのか。

町内へ本社が移転してき頼も行つていい。

札の指名や工事の実績もない。また、災害時の協力依頼も行つていい。

務所を開設しているが

①いの町と災害協定は結んでいるのか。

②災害時に活動できる重機などは備えているのか。

③総合評定値は点数ばかりに重点を置かず、実績貢献度を入れるべきだが。

答 水田土木課長

①災害協定は結んでいない。

②施工計画時に機械・オペ

レーター・地元貢献・体制・拠

点などについて協議して

いく。

答 久松副町長

たことは歓迎するが、ものごとに順序があると思う。今後もこのように進めていくのか。

町内へ本社が移転してき頼も行つていい。

札の指名や工事の実績もない。また、災害時の協力依頼も行つていい。

務所を開設しているが

①いの町と災害協定は結んでいるのか。

②災害時に活動できる重機などは備えているのか。

③総合評定値は点数ばかりに重点を置かず、実績貢献度を入れるべきだが。

答 水田土木課長

①災害協定は結んでいない。

②施工計画時に機械・オペ

レーター・地元貢献・体制・拠

点などについて協議して

いく。

答 久松副町長

たことは歓迎するが、ものごとに順序があると思う。今後もこのように進めていくのか。

町内へ本社が移転してき頼も行つていい。

札の指名や工事の実績もない。また、災害時の協力依頼も行つていい。

務所を開設しているが

①いの町と災害協定は結んでいるのか。

②災害時に活動できる重機などは備えているのか。

③総合評定値は点数ばかりに重点を置かず、実績貢献度を入れるべきだが。

答 水田土木課長

①災害協定は結んでいない。

②施工計画時に機械・オペ

レーター・地元貢献・体制・拠

点などについて協議して

いく。

答 久松副町長

たことは歓迎するが、ものごとに順序があると思う。今後もこのように進めていくのか。

町内へ本社が移転してき頼も行つていい。

札の指名や工事の実績もない。また、災害時の協力依頼も行つていい。

務所を開設しているが

①いの町と災害協定は結んでいるのか。

②災害時に活動できる重機などは備えているのか。

③総合評定値は点数ばかりに重点を置かず、実績貢献度を入れるべきだが。

答 水田土木課長

①災害協定は結んでいない。

②施工計画時に機械・オペ

レーター・地元貢献・体制・拠

点などについて協議して

いく。

答 久松副町長

たことは歓迎するが、ものごとに順序があると思う。今後もこのように進めていくのか。

町内へ本社が移転してき頼も行つていい。

札の指名や工事の実績もない。また、災害時の協力依頼も行つていい。

務所を開設しているが

①いの町と災害協定は結んでいるのか。

②災害時に活動できる重機などは備えているのか。

③総合評定値は点数ばかりに重点を置かず、実績貢献度を入れるべきだが。

答 水田土木課長

①災害協定は結んでいない。

②施工計画時に機械・オペ

レーター・地元貢献・体制・拠

点などについて協議して

いく。

答 久松副町長

たことは歓迎するが、ものごとに順序があると思う。今後もこのように進めていくのか。

町内へ本社が移転してき頼も行つていい。

札の指名や工事の実績もない。また、災害時の協力依頼も行つていい。

務所を開設しているが

①いの町と災害協定は結んでいるのか。

②災害時に活動できる重機などは備えているのか。

③総合評定値は点数ばかりに重点を置かず、実績貢献度を入れるべきだが。

答 水田土木課長

①災害協定は結んでいない。

②施工計画時に機械・オペ

レーター・地元貢献・体制・拠

点などについて協議して

いく。

答 久松副町長

たことは歓迎するが、ものごとに順序があると思う。今後もこのように進めていくのか。

町内へ本社が移転してき頼も行つていい。

札の指名や工事の実績もない。また、災害時の協力依頼も行つていい。

務所を開設しているが

①いの町と災害協定は結んでいるのか。

②災害時に活動できる重機などは備えているのか。

③総合評定値は点数ばかりに重点を置かず、実績貢献度を入れるべきだが。

答 水田土木課長

①災害協定は結んでいない。

②施工計画時に機械・オペ

レーター・地元貢献・体制・拠

点などについて協議して

いく。

答 久松副町長

たことは歓迎するが、ものごとに順序があると思う。今後もこのように進めていくのか。

町内へ本社が移転してき頼も行つていい。

札の指名や工事の実績もない。また、災害時の協力依頼も行つていい。

務所を開設しているが

①いの町と災害協定は結んでいるのか。

②災害時に活動できる重機などは備えているのか。

③総合評定値は点数ばかりに重点を置かず、実績貢献度を入れるべきだが。

答 水田土木課長

①災害協定は結んでいない。

②施工計画時に機械・オペ

レーター・地元貢献・体制・拠

点などについて協議して

いく。

答 久松副町長

たことは歓迎するが、ものごとに順序があると思う。今後もこのように進めていくのか。

町内へ本社が移転してき頼も行つていい。

札の指名や工事の実績もない。また、災害時の協力依頼も行つていい。

務所を開設しているが

①いの町と災害協定は結んでいるのか。

②災害時に活動できる重機などは備えているのか。

令和元年度 第3回臨時会(8月)で議決された 議案などの賛否一覧表

○：賛成 ●：反対 欠：欠席 声：棄権 △：議長 ☆：除斥

	伊東 ひさてけ	久武 啓士	井上 敏雄	井上 正臣	藤崎 憲裕	土居 豊榮	池沢 のりこ	市川 けんじ	森 みきお	森田 ちづこ	山崎 きよ	山岡 勉	筒井 公二	浜田 孝男	森本 せつこ	筒井 一水	高橋 幸十郎	可否
議案第62号	平成31年度山荘しらさ大規模改修工事（機械設備）の請負契約の締結に関する議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△ 可	
議案第63号	いの町デジタル防災行政無線（同報系）整備工事の請負契約の締結に関する議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△ 可	
議案第64号	令和元年度東浦ポンプ場建設工事（建築）の請負契約の締結に関する議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△ 可	
議案第65号	令和元年度東浦ポンプ場建設工事（機械設備）の請負契約の締結に関する議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△ 可	
議案第66号	財産の取得に関する議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△ 可	

令和元年度 第3回定例会(9月)で議決された 議案などの賛否一覧表

○：賛成 ●：反対 欠：欠席 声：棄権 △：議長 ☆：除斥

	伊東 ひさてけ	久武 啓士	井上 敏雄	井上 正臣	藤崎 憲裕	土居 豊榮	池沢 のりこ	市川 けんじ	森 みきお	森田 ちづこ	山崎 きよ	山岡 勉	筒井 公二	浜田 孝男	森本 せつこ	筒井 一水	高橋 幸十郎	可否
議案第67号	いの町長及び副町長の給料の減額に関する条例議案	○	○	○	○	●	●	●	●	○	○	○	●	●	●	●	○ 可	
議案第68号	いの町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△ 可	
議案第69号	いの町一般職員の給与に関する条例の一部を改正する条例議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△ 可	
議案第70号	いの町排水設備工事指定業者に関する条例の一部を改正する条例議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△ 可	
議案第71号	いの町水道事業給水条例の一部を改正する条例議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△ 可	
議案第72号	いの町職員特殊勤務手当の支給等に関する条例の一部を改正する条例議案	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	△ 可	
議案第73号	いの町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△ 可	
議案第74号	平成30年度いの町一般会計歳入歳出決算の認定に関する議案	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	△ 可	
議案第75号	平成30年度いの町水資源対策特別会計歳入歳出決算の認定に関する議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△ 可	
議案第76号	平成30年度いの町墓地公園事業特別会計歳入歳出決算の認定に関する議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△ 可	
議案第77号	平成30年度いの町国民健康保険特別会計（事業勘定）歳入歳出決算の認定に関する議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△ 可	
議案第78号	平成30年度いの町国民健康保険特別会計（直診勘定）歳入歳出決算の認定に関する議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△ 可	
議案第79号	平成30年度いの町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定に関する議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△ 可	
議案第80号	平成30年度いの町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定に関する議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△ 可	
議案第81号	平成30年度いの町特別養護老人ホーム特別会計歳入歳出決算の認定に関する議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△ 可	
議案第82号	平成30年度いの町下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定に関する議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△ 可	
議案第83号	平成30年度いの町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定に関する議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△ 可	
議案第84号	平成30年度いの町天王地区汚水処理施設事業特別会計歳入歳出決算の認定に関する議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△ 可	
議案第85号	平成30年度いの町水道事業会計決算の認定に関する議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△ 可	

	伊東 ひさたけ	久武 啓士	井上 敏雄	井上 正臣	藤崎 憲裕	土居 豊榮	池沢 のりこ	市川 けんじ	森 みきお	森田 ちづこ	山崎 きよ	山岡 勉	筒井 公二	浜田 孝男	森本 せつこ	筒井 一水	高橋 幸十郎	可否	
議案第86号	平成30年度いの町病院事業会計決算の認定に関する議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	可	
議案第87号	令和元年度いの町一般会計補正予算(第2号)議定に関する議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	可
議案第88号	令和元年度いの町介護保険特別会計補正予算(第2号)議定に関する議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	可
議案第89号	令和元年度いの町特別養護老人ホーム特別会計補正予算(第1号)議定に関する議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	可
議案第90号	令和元年度いの町農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)議定に関する議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	可
議案第91号	令和元年度いの町水道事業会計補正予算(第1号)議定に関する議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	可
議案第92号	令和元年度いの町病院事業会計補正予算(第1号)議定に関する議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	可
議案第93号	令和元年度いの町公共下水道伊野浄水苑の建設工事委託に関する協定の締結に関する議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	可
議案第94号	令和元年度多機能型防災備蓄倉庫新築工事(建築主体)の請負契約の締結に関する議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	可
議案第95号	令和元年度町道菊楽学校線橋梁架替(下部工)工事の請負契約の締結に関する議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	可
議案第96号	令和元年度枝川第一排水区管渠布設工事(その2)の請負契約の締結に関する議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	可
議案第97号	令和元年度枝川第二排水区管渠布設工事(北浦川・池ノ谷川)の請負契約の締結に関する議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	可
議案第98号	固定資産評価審査委員会委員の選任に関する議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	可
議案第99号	固定資産評価審査委員会委員の選任に関する議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	可
議案第100号	固定資産評価審査委員会委員の選任に関する議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	可
議案第101号	教育委員会委員の任命に関する議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	可
議案第102号	令和元年度八田保育園改築工事(建築主体)請負契約の締結に関する議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	可
発議第9号	「労働者協同組合法(仮称)」の速やかな制定に関する意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	可
発議第10号	地方財政の充実・強化を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	可
発議第11号	加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度の創設を求める意見書	○	○	○	○	●	●	●	●	○	○	○	●	●	●	●	○	可	

議会日誌

6月18日(火) 総務文教常任委員会(町内現地視察)

7月2日(火) 広報特別委員会
 8日(月) 総務文教常任委員会(町内現地視察)
 10日(水) 広報特別委員会
 16日(火) 広報特別委員会
 ハ 仁淀消防組合議会第1回臨時会
 18日(木) 全国森林環境税創設促進議員連盟第26回定期総会(和歌山県)
 ハ 令和元年度市町村議会議員研修(高知市)

8月1日(木) 四国土砂防災ネットワーク議員連盟第19回定期総会(香川県)
 2日(金) 水資源対策特別委員会
 ハ 民生環境常任委員会
 8日(木) 議会運営委員会
 ハ 仁淀病院運営特別委員会
 13日(火) 令和元年第3回臨時会

8月16日(金) 仁淀川下流衛生事務組合議会第2回定例会

ハ 高知中央西部焼却処理事務組合議会第2回定例会
 19日(月) 建設産経常任委員会(町内現地視察)
 26日(月) 総務文教常任委員会(町内現地視察)
 28日(水) 町村議會議長研修会並びに県政に対する意見交換会(高知市)
 29日(木) 議会運営委員会
 ハ 議員協議会

9月2日(月)～17日(火)

令和元年第3回定例会
 20日(金) 土佐・長岡・吾川郡町村議会全議員研修会(土佐町)
 25日(水) 令和元年度町村議会広報研修会(東京都)
 30日(月) 吾川郡町村議會議長会(いの町)

常任委員会・特別委員会の活動報告

経営戦略及び令和元年度
事業計画の説明と質疑応
答

(菊楽) 学校線橋梁部及
び取り付け関係
説明

②町道瓶ヶ森線の名称につ
いて(通称UFOライン)
質疑応答

⑥町関係道路状況説明と質
疑応答
(菊楽)

総務文教常任委員会

□6月18日

議題

○伊野小学校プール・体育
館、給食センター現地視察

□7月8日

議題

①ぐりぐらひろば視察、教
育支援センター「のぞみ
教室」の視察
②川内保育園の視察
③リバーサイド津賀才の宿
舎活用について説明

□8月26日

議題

①保育園・幼稚園・認定こ
ども園の給食費の考え方
について説明
②コンビニ収納(スケジュー
ル案)について説明
③にこにこ館・トイレ全面
改修工事について説明

民生環境常任委員会

□8月2日

議題

①宇治川浸水対策事業(町
事業分)の進捗について
・事業の進捗状況につい
て上下水道課より説明

を受けた後、質疑応答
を行った。

②水道事業の広域連携に關
する協定及び水道水質管
理関連業務の委託契約に
ついて

・高知市と委託契約を始
めた経緯などについて
明を受けた後、質疑応
答を行った。

・西バイパス鎌田→波川
間の現在の状況
・国道33号関係事業説明
(北山歩道の進捗状
況)

建設産経常任委員会

□8月19日

議題
①(株)ソラヤマイしづち

・県道土佐→伊野線(協
議が必要な堤防道路の
改修工事について説明

水資源対策特別 委員会

□8月2日

議題

①水道事業の広域連携に關
する協定書について
②その他の件について
以上2件の議題について
上下水道課・環境課から説
明を受け、質疑応答を行つ
た。

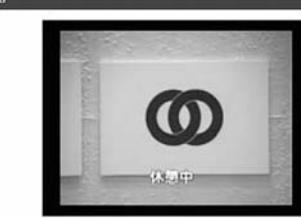
⑤国・県事業状況説明と質
疑応答

・国道33号波川交差点改
良事業説明

・国道33号関係事業説明
(北山歩道の進捗状
況)

⑦その他建設産経常任委員
会に係る協議事項
説明

会に係る協議事項
説明



記録されている映像・音声は、いの町議会の公式記録ではありません。
会議日程は「会議日程案」をご覧ください。



記録されている映像・音声は、いの町議会の公式記録ではありません。
会議日程は「会議日程案」をご覧ください。

町長の行政報告



池田町長

幼児教育・保育の無償化に係る給食費の徴収

令和元年10月から始まる

幼児教育・保育の無償化は制度上、給食費は保護者から徴収することとなつてゐるが、町は子育て世代の経済的負担軽減の観点から徴収しないことにした。

偕楽荘における不適切事例への対応

県から監査結果の通知と

勧告が届いた。

内容は、管理者が従業者に対して必要な指揮命令を行つてない、勤務表への常勤・非常勤の区分表示の不備、災害訓練についての不備などである。

勧告は、緊急やむを得ない場合でないにもかかわらず身体的拘束などを行い、またその記録を作成していないこと及び法令遵守責任者の責務、組織体制の不備に係るものであつた。

三瀬中学校の利活用

現在休校となつてゐる町立三瀬中学校の利活用に係る公募を実施し、2件の応募があつた。9月下旬にヒアリングを実施し、利用団

数確保の一つに寮整備が掲げられている。今回、公営住宅「リバーサイド津賀才」の空室を寮として活用できるよう国に申請し承認された。

株式会社ソラヤマ いしづち

地域の観光戦略を企画・立案する「戦略づくり」、ツアーアイテムの企画・販売、販路開拓を行う「旅行業」、いづちエリアの魅力を伝える「プロモーション」、地域観光サービスの担い手を育成する「ヒトづくり」、観光サービスを磨き上げ、新たなサービスを創出する「観光サービス創出支援」の五

北浦地区灌漑対策 事業の進捗状況

安定した水の供給を図り、効率的な畑作を実現するため、平成29年度より地元並びに関係機関と協議を

体を決定していく。

つの事業を行つてゐる。

仁淀病院薬剤師の欠員

かわむらメソッド さんかん元気塾事業

これまで常勤職員3人で調剤業務を行つてきたが、この間2人が続けて退職した。薬剤師は病院運営に必不可少な職種であり、各方面での求人を行つている。

今後も「かわむらメソッドさんかん元気塾」を契機として「壁ドン体操」を広く長く継続できるよう事業展開していく。

懸案事項であつた共有地及び竹藪の売却は加田地区総会で承認され、国土交通省と売買契約が締結された。

残る民有地についても用地契約に向けて手続きを進めている状況と聞いている。

南海トラフ地震臨時情報

南海トラフ沿いで異常な現象が観測された場合、気象庁から「南海トラフ地震臨時情報」が発表されることがなつており、町としても減災に生かすことができるように、関係課で連携し、防災対応を検討していく。

伊野幼稚園・伊野小学校改築工事の完成報告

平成26年度から取り組んできた改築工事がすべて完了し、令和元年8月31日に完成報告会を開催した。

2学期からは計画通り給食センターも稼働となり、各学校への給食配達も開始した。

重ね、国の補助事業を活用し、総事業費7億8500万円の「北浦地区灌漑対策事業」を実施できることとなり、令和元年度より事業を開始した。

仁淀川加田築堤事業

町財政と仁淀病院の民営化は 答弁＝健全財政で民営化は考えて いない

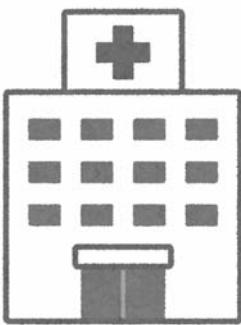


られている。仁淀病院も民営化されるのではないかと心配する町民の声がある。

池田町長

経常収支比率が前年比4.2%増加した主な要因は、普通交付税が3億4800万円の算定誤りがあり、これを除くと、92.1%で、前年比0.3%の微増となる。

町財政は平成30年度「財政健全化判断比率」によると、実質・連結赤字比率は黒字のため数値なし、公債費比率は8.9%（早期健全化基準25%）とすべて良く、特に将来負担比率は早期健全化基準が35%のところをマイナスで、地方債（借金）の約96%が将来国より交付金措置される、いわば国の借金とも言つていいもので健全であるが、ただ一つ財政構造の弾力化を表す「経常収支比率」が96%と高くなっているのはなぜか。



国や県からのお金は減っていないか

答弁＝以前より増えている

森田議員

町長が代わって、国や県からのお金が少なくなったのではないかとの声がある。平成26、27、28年度は前町長が立てられた予算であるが、池田町長の平成29、30、31年度の国、県支出金、普通建設補助事業費の当初予算額は。

池田町長

祉分野において行政が果たす役割の重要性は認識しており、仁淀病院などの民営化については、現時点では考えていない。



老後の安心を

森田議員

介護施設は待機者が多く望む施設になかなか入れない現状に不安をかかえている住民が多い。

瀧谷ほけん福祉課長

最後は町立の施設でお世話になりたいと思っていただけるよう、利用者や家族にとって十分な安心感、充実感を持つてもらえる施設が必要であると考えている。次期計画を立てる中で慎重に精査していきたい。

|| その他の質問事項 ||

- ① 税金の徴収について
- ・ 徴収率について
- ・ 国保税の徴収について
- ・ 生活は再建されているか

② 天王地区の環境整備を

- ・ ベンチ、カーブミラーの安全管理

- ・ 町道の樹木は
- ・ せせらぎ通りについて

の民間委託や民営化が進め公共サービス、町営施設

一般質問と答弁

敷地内禁煙 屋外に喫煙所

質問 II 広く町職員の話も聞け
答弁 II 検討する余地はある



ないが、町職員労働組合への申し入れや2月の庁議（管理職）の場で協議をし、7月から敷地内禁煙とすることを確認決定した。

森議員

改正健康増進法によると、喫煙者以外立ち入らない区画を設けるなどの受動喫煙防止装置をとれば、例外的に屋外に喫煙所が設置できるようになっている。

県と34市町村で敷地内禁煙に取り組むのは、8町村で約23%だといわれている。町は、その8町村の中に入っているが、他の市町村や住民・町職員などと協議や聞き取り・話し合いを行つてのことなのか。

他の市町村や住民との話し合いもしていない。町職員には庁議で協議したが特に意見は出なかつたと言われるが私にはたくさんあつた、これでは民主的に行つたとは言えない。

一方、毎年たばこ税として1億1千万円入つていて、私の敷地では吸わないで、他人の敷地で道路脇で吸つてくださいでは、隣接する商店街から苦情やお叱りが返つてくる。

その前に喫煙所を設置しなければならないがいかがな。

久松副町長

他の市町村や住民との協議や話し合いは実施している

敷地内喫煙を実施してい

く中で、敷地外で喫煙し住民の皆様が不快な思いをされていることとも危惧される。町としては受動喫煙防止措置が取れる喫煙所を設けることも、今後検討しなければならないと考えている。

至つているが、どのような説明を行つてきたか。

久松副町長

臨時議会への上程は、本契約案件の他に3件の契約

案件があり、議会の召集については議会事務局と日程調整を行つた結果である。遅延なく発注・契約事務を行つて早期着手・完成に努めてきた。

山荘しらさ
大規模改修工事

森議員

建築主体・機械設備・電気設備と3工事による分離発注である。建築と機械は5月17日、同時に入札が行われ建築は落札・機械は不調になり、7月2日見積もり合わせにより随意契約となり8月13日の臨時議会可決まで40日間あまり議会の議決を受けなかつたのは、重大な問題である。建築業者は議会議決から約2か月間も手つかずであり、早期着手・完成についての問題がある。

また、先に契約している建築・電気業者は作業員の確保や資機材の調達、工程表も組めないまま現在に超す大事業に入札担当課で

再公告にあたつては、設計委託業者で設計図書の再チェックを行い、担当職員も複数で確認を行つて、すべてが適正な設計図書となつていた。見積もり合わせによる随意契約の実施は、審査等委員会において、契約事務を進めていくがあつたと推察され、今後資機材の調達などへの影響があつたと推察され、今後の発注業務について審査等委員会で協議していく。

また、すでに決定している2業者には事務手続きや契約状況を伝え理解を求めってきた。

久松副町長

ある管財契約課の指導と、本川総合支所担当者と立会人2人で行つているが、なぜ管財契約課が行わなかつたのか。

再公告にあたつては、設計委託業者で設計図書の再チェックを行い、担当職員も複数で確認を行つて、すべてが適正な設計図書となつていた。見積もり合わせによる随意契約の実施は、審査等委員会において、契約事務を進めていく必要を協議を、管財契約課と本川総合支所産業建設課で行うことを確認し、随意契約執行には管財契約課の指導のもと担当職員と立会人2人で行つた。

森議員

入札不調から入札参加資格要件や設計図書の見直しや、単価・単位などの違算チェックは行つたのか。

また、見積もり合わせによる随意契約が9千万円を超す大事業に入札担当課で

公共下水道事業

質問 II 見直しの時期が来たのでは
答弁 II 企業会計へ移行時に議論する



区で、早期完成を目指し取り組んでいる。

今後は、総務大臣通知のとおり、令和6年度からの公営企業会計への移行に向け準備を進め、その際、污水計画区域の見直しも十分議論を行い進める。

高齢ドライバーへの支援

質問 II 運転免許証自主返納支援の拡大
答弁 II 助成内容を精査し検討していく

地域の意見も聞きながら、役場内でも十分議論を尽くし、計画の見直しを行う時期が来たのではないか。

尾崎上下水道課長

公共下水道事業の汚水は、天王地区の統合を令和4年度供用に向け事業を進めている。また、認可区域内の北内・谷・羽根地区でも、令和9年度完了に向けて順次着工している。

雨水については、枝川地

浜田議員

運転免許証の自主返納支援、町は県内でもまだまだ遅れている。支援の拡大を図らないか。

用できるICカード「ですか」の助成などの移動支援、運転経歴証明書の申請手数料補助などの助成内容を精査し検討する。

浜田議員

町は、高齢者ドライバーへの免許証返納対策が十分でない状況だ。現在、助成の内容の協議を行っている。

具体的には、「ときでん交通」「北部交通」の電車・バス・町営のバスなどで利

用できるICカード「ですか」の助成などの移動支援、運転経歴証明書の申請手数料補助などの助成内容を精査し検討する。

関係機関などと調整が可



北内地区汚水管布設工事（北山地区）

中追地区→寺野・高知市坂口間道路

質問 II 町で循環道を整備しないか
答弁 II 現地確認を行い、調査スタート

浜田議員

中追地区の滝屋とスゲノサコと寺野（吾北地区）と

高知市坂口地区へ、町が循環道として道路整備を進めないか。

水田土木課長

年次計画を立てながら道路計画を進める。

辺地対策事業で5か年計



町道中屋北谷線終点付近(中追地区滝屋)

レーク搭載を義務付ける。
また、ペダル踏み間違いによる事故を防ぐ加速抑制装置の後付けの開発も進んでいる。

安全サポート車購入や装置の後付けへの補助制度を設けないか。
安全サポート車購入や装置の後付けへの補助制度を設けないか。

先進安全自動車購入や踏み間違い防止装置の購入補助制度の創設は、機会をとらえて国・県に要望を行うが、併せて、先進自治体の取り組みや効果なども研究する。

池田町長

○入札制度について

II その他の質問事項 II

未来の子どもたちに 本の文化を残そう

答弁＝読書通帳の導入に向け検討する



久武 啓士 議員

町立図書館の利用促進について

私は町立図書館の出合い

は小学校4年生か5年生で
あつたように思い出され
る。空気がキラキラしてい
て読みあさり、後の人生に
も大きく影響している。

現在、紙媒体からデジタ
ルへの移行が急速に進んで
いる。将来的には本を知ら
ない世代が出てくることを
現実に危惧する。本の文化
を残していく責任があると
思う。読書通帳の導入によ
り利用者が倍増した事例が
ある。

初期投資はかかるが、子

る。

町民の利用登録率は49%

(県平均9%)。

町独自の読書通帳の様式
を作成しているが、町では
あまり浸透していない現状
がある。導入に向けては、
数々のハードルがあるが先
進事例に学び、検討を重ね
ていく。

数々のハードルがあるが先
進事例に学び、検討を重ね
ていく。

アイデア自体は良いのだ
が設置・解体に費用が発生
し、費用は利用者に負担し
てもらうとの管財契約課長
よりの説明があつたが、現
実的でない。月に一度開催
するとなると、最大16万円
の12か月で多額の予算が必
要となる。常設にするのも
一つの策ではないか。

また、もう少し簡易に組
み立て可能な施設にして参
加者が利用しやすいものと
するべきではないか。

山崎 教育次長

平成29年度作成の第2次
いの町振興基本計画に基づ
き図書館の利用促進に取り
組んでいる(利用状況は表
1のとおり)。

乳幼児期からの読書習慣
の形成に取り組み子どもた
ちの豊かな心の育成に取り
組んでいる。

平成29年度子どもの読書

仮設建物について イベント用

久武 議員

にこにこ館に設置予定の
イベント用仮設建物について

て無用の長物にならない
か。

府舎ホールで楽屋として
の使用、にこにこ館でのイ
ベント用として、一石二鳥

う少し簡易なもの、参加者
が組み立て可能な施設にで
きないか、常設も含め関係
者と協議していく。

設置費用は原則利用者の
負担と考えているので、も

う少し簡易なもの、参加者
が組み立て可能な施設にで
きないか、常設も含め関係
者と協議していく。



にこにこ館模型

池田 町長

にこにこ館・トイレ改修
工事に併せて作成する多目
的木造建物は、仁淀川で行
われる数々のイベントに併
せて使用することにより、
観光案内所としての機能も
持たせており、交流人口の
増加や産官学が一体として
使用できる有効な施設と考
えている。

自伐型林業の推進を

質問 賀茂のための町民向け研修は
答弁 县立林業大学校の講座や近隣自治体の研修がある



も自伐型林業を生業とすることができる。素人の状態からでも技術研修を繰り返しながら、2～3年で主業になる収入を得る事例もある。

若い人たちが将来に希望の持てる仕事として林業がもっと注目されるべきと思う。

町として自伐型林業をどのように位置づけるか。

野村森林政策課長

自伐型林業を含む林業は、地域活性化、森林の健全化に大いに資するものである。

中山間地の人口減少を食い止め、人口を増やしていくには、そこで生活できる産業が必要である。その一つとして、町の豊富な森林資源を活用した林業がある。中でも、自伐型林業が地域を活性化させる力になると考へる。

自伐型林業は自然を大切にし、50年、100年先を見ながら木を育て、間伐していく。環境を保全することでき、自然災害から地域を守ることになる。

また「林業は儲からない」と言わってきたが、農業や観光などの兼業や単独で



業の普及啓発のため、町民向けの研修はできないか。

野村森林政策課長

平成30年4月から本格開校した県立林業大学校では、誰でも気軽に参加できる講座が開校されており、周知をしてきた。また、佐川町で研修を実施しており、同じ流域自治体として交流があるので、参加の呼びかけをしていきたい。

よって林業全体を活性化することは自伐林家や林業事業体への就職という形で、移住・定住に結びつくものと考える。

平成27年に高知県小規模林業推進協議会が設立され、県による支援策が実施されている。町としても職員が協議会に参加し、情報収集と補助金による支援を行ってきた。

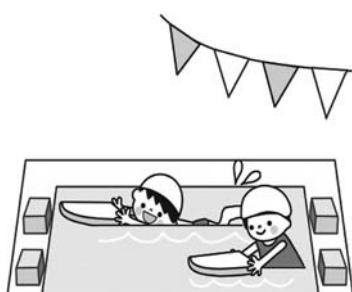
山崎議員

森林環境譲与税を活用し、新たに森林整備緊急対策支援事業などを創設している。また、森林の境界の明確化を税を活用して推し進めることによって、高知市教育委員会は監視員の人数や監視の方

法、気温や水温次第でプール開放を中断するルールづくりなど、安全なプール開放に向けたガイドラインをとりまとめる。

町も夏休みのプール開放を行っているが、安全性は

夏休みのプール開放の安全確保



どうなっているか。

藤岡教育長

令和元年度のプール開放については、各学校でPTAと開催の有無について協議をした。開放を決定した学校では、保護者と教職員が必ず救急救命講習を受け、監視に当たっている。

プール開放のルールについて、保護者に周知をしていて、各校で見直しをして、保護者に周知をしていく。

それでも各校で見直しをして、保護者に周知をしていく。

Ⅱ その他の質問事項

- ・ 臨時・非常勤職員の待遇改善
- ・ 公務員のマイナンバーア取得
- ・ 選挙の個人演説会会場の拡大と公表
- ・ 小学校の制服

地域小水力発電事業

質問 Ⅱ施設の維持管理はどこに
答弁 Ⅱ地域委託を考えている



東日本大震災以降、原子力発電の長期停止により、再生可能エネルギーへの取り組みが注目されている。町においても「地域小水力発電事業」を計画している。

体的にはどのように進めるのか。

伊東本川総合支所次長
まず、候補として伊
野地区1か所、吾北地
区2か所、本川地区2
か所の計5地点を抽出



し、現地踏査により、取水堰、導水路、管路ルートや発電所設置場所などをイメージして3か所を選定、その後、河川の流量調査を行い、最終的に1か所に決定する。

施設の維持管理について
は、導水路に流れ込む木々
などの清掃、異常出水が予
想される場合の事前作業な
ど、日常の維持管理業務は
地域への委託を考えてい
る。

ていたようだ。現在は原則2人とのことだが、昨今は個人のプライバシーが守られる1人用が望まれているのではないか。谷あいで湿気の多いみどり寮を時代に合った新しい施設に建て替えるつもりはないか。

ていたようだ。現在は原則2人とのことだが、昨今は個人のプライバシーが守られる1人用が望まれているのではないか。谷あいで湿気の多いみどり寮を時代に合った新しい施設に建て替えるつもりはないか。

みどり寮の建て替 えを検討しないか

市川議員

本川中学校「みどり寮」は全寮制の公立中学校として、昭和51年1月に設置をされて43年を迎えている。

それぞれの内面や生活実態への配慮といった点でもより良い運営に努めている。

今後、寮受け入れ人数についても大幅な増員はせず、現時点で受け入れ可能な範囲で運営していく。

そのような有事の際、一番先に協力してくれるのは町内の業者ではないのか。町内業者が対象となる一般競争入札の参加資格要件に施工実績を条件付ける考えはないか。

一般競争入札の 資格要件に町立

市川議員

市川議員
町では、災害時の応急対策活動協力に関する協定を平成18年12月5日に伊野地区建設業協会・吾北地区建設業協会・本川地区建設業協会と締結していると聞

池田町

町内業者の方には、台風や大雨時には昼夜を問わず、見回りなどの対応をしていただき、日頃のご労苦に対し、大変感謝をしてい

一般競争入札の参加資格要件に町発注工事の施工実績を入れることについて
は、近隣市町村に聞き取りをしたところ、事例は確認できてい
ない。法令の遵守は第一義であり、公正性・透明性・競争性を向上させ
る入札制度となるよう、継続的に研究協議を行う。

南海トラフ地震の発生が危惧されている昨今、また、台風や集中豪雨による災害も、いつ起ころのか予測できない。

南海トラフ地震の発生が危惧されている昨今、また、台風や集中豪雨による災害も、いつ起ころのか予測できない。

幼児教育・保育の無償化

**質問 II 給食費（副食）は
答弁 II 国は実費徴収、町は無償とする**



池田町長



保育園で遊ぶ子どもたち

①令和元年10月から始まる幼児教育・保育の無償化制度は、約300万人が対象となる。子どもを持ちたいと希望する世帯が、安心して産み育てられる町にと思う。申請の必要な世帯はいるか。

また、給食費（副食）は国では4500円、町では4200円と聞いているがどうなるか。
②町内の虐待の現状と対応策については。
③プレミアム付商品券事業の内容と対象者への対応はどうなっているか。

ある。

山崎教育次長

①幼児教育・保育の無償化が始まり、子育て世代の経済的負担軽減が図られる（在籍637人・該当しない133人）。

②国は給食費（副食）の実費徴収を行うこととする方針を示したが、町は無償とする。この決定については移住促進、少子化対策といった観点から決定した。

子育てしやすい町づくり、居住地が町であり、町外へ広域入所の子どもも同様で

実施している。町は迅速な対応が必要と考えており、通告があった場合は、速やかに目視による安全確認を行い、確認後は支援方針に応じた対応を実施している。

岡村産業経済課長

③この事業は「消費税・地方消費税率引き上げが、低所得者や子育て世帯に与える負担を緩和するとともに、地域における消費を喚起・下支え」をすることが目的。

購入対象の方々に商品券の引換券を送付する。平日は町内の簡易郵便局を除く郵便局で、土・日・祝日に郵便局で、いの町観光協会での販売を予定し、10月1日から購入できる。使用期限は令和2年2月29日。

防災対策は

森本議員

①防災には、自身の防災行動計画マイ・タイムラインを作成する必要があると思うがどうか。

②体育館へのエアコンの整備は。

きた避難所から、環境整備を進める。

地域で取り組む「ひきこもり」の社会復帰支援は

森本議員

内閣府は中高年のひきこもり61万人との推計値を公表した。町の実態と支援の状況は。

土居総務課長

①南海トラフ地震は今後30年以内に70～80%の確率で発生するといわれており、公助による救出には限界がある。

町としては住民一人ひとりが、住宅の耐震化・家具の固定・食料や飲料水などの備蓄といった、事前の備えや自主防災組織で実施される学習会や防災訓練に参加し、地域の危険箇所や災害リスクを確認し合うことが重要であると考えている。マイ・タイムラインの活用を検討していく。

②体育館へのエアコンの整備は、今後の研究とし、小規模な避難所は、今後避難所運営マニュアルが作成できないよう支援を行う。

今後も関係機関と連携し、ひきこもり者とその家族が社会から孤立することがないように支援を行う。

滝谷ほけん福祉課長

町では家族や関係機関から、ひきこもり相談が増加したことを受け、平成22年度から、ひきこもり支援事業を開始し、8月末現在で81人のひきこもり者を支援しており、その7割が男性で40代が多い。

令和元年7月からは、高

知県がひきこもり自立支援体制構築モデル事業を開始し、「就労サポートセンターかみまち」で、就労準備支援を受けることができるようになった。

今後も関係機関と連携し、ひきこもり者とその家族が社会から孤立すること

高齢者・障がい者への自立支援はいかに 内発的産業振興と福祉政策を強力に進めよ

答弁Ⅱ 基幹産業の育成・福祉は丸ごと支援



高齢者・障がい者への自立支援はいかに
内発的産業振興と福祉政策を強力に進めよ
答弁Ⅱ 基幹産業の育成・福祉は丸ごと支援

げていることから、今後も
商工会と連携し産業振興に
取り組みたい。

岡村産業経済課長

○ふるさと納税運用について

①地域が活性化するには所得と消費の拡大が基本である。町として、産業振興にいかに取り組んできたのか。

町内の主たる基幹産業としては製紙、農業がある。

②特に農作業での雇用賃金に、ふるさと納税の一部を活用して、高齢者の所得と、高齢農業者の労働緩和に生かす施策はできないか。

池田町長

①いの町版総合戦略などに基づき、産業振興に取り組んできた結果、町内製紙工場などで、一定の成果を上

福祉政策の目指す目標とし、高齢者・障がい者に対し、自立支援として、いかに取り組む姿勢なのか。

これから、拡幅済みの町道諸枝是友線に誘導するような看板の設置を考えていれば地元と協議しながら取り組んでいく。

澁谷ほけん福祉課長

高齢者・障がい者の生活や、独居世帯になつたときなど、様々な将来への不安を支えるためにも、縦割りをなくし、健康推進・医療・介護など丸ごと支援の体制を整え、高齢者・障がい者が安心して暮らせる環境整備に今後も取り組んでいく。

宇治川並走の

道路改修、安全対策を



奥名地区の町道

学校跡地の

有効的利活用は

井上議員

沖田橋から竹崎橋間の町道及び農道は、道幅が狭く朝夕の通勤時間帯において混雑している。早急な安全管理が必要ではないか。

水田土木課長

100年安心とうたわれた年金制度の不安定化、障がい者とその家族の生活保障と自立に向けた支援対策などは、先延ばしできない課題である。

藤岡教育長

町は、住民の健康促進と

は、地元との協議の中で、利活用を進めている。

例として、旧勝賀瀬小学校の日吉学園などがある。

道諸枝是友線に誘導するような看板の設置についても、地元の意向を第一に利活用を考えていきたい。

文化財施設の保管場所としての利活用は申し込みがあれば地元と協議しながら対応したい。

町なか活性化について

井上議員

空き店舗対策事業の家賃補助などの支援事業を、街並み観光の取り組みとして、現在飲食、野菜、肉店など含めた個人店舗のリフォームへの補助事業に取り組まないか。

岡村産業経済課長

町なか活性化の補助事業者は、今までの経験を生かし、町活性化に向けた取り組みに貢献したいといつた強い意志を持って創業していると認識している。現存する店舗も含め、希望者がいれば、支援していきたい。

冬山観光は、情熱を持つて取り組む

熱い情熱を持つて取り組む

質問 II 雪上車でお試し期間をどう生かす

答弁 II 5日間実施で商品化を模索していく



伊東
ひさたけ

議員

①冬山観光については、過去に幾度も質問をした経緯がある。今議会、冬山観光についての一般会計補正予算が計上されている。予算が議決されたら、お試し期間を経て、課題を整理し、議論できるような検討委員会を設置する考えはない。

②また、山荘しらさの改修工事も本年度から着手され、令和3年度から営業開始を目指していると聞くが、営業再開に合わせたお試しツアーナのなか。

③今回は、雪上車を利用し

く。

た冬山観光の推進でということだが、今後、他の冬山観光商品を生かして成功している先進地の視察研修の実施を考えないか。

伊東議員
木の根ふれあいの森での、冬季閉鎖について、今回から、冬山観光として、

池田町長
木の根ふれあいの森は、これまで12月～3月中旬の間、冬季休業を行っている。指定管理者からは施設



UFOラインの霧氷・樹氷



UFOライン

③本川地域で活用可能と考えられる取り組みがあれば視察研修も検討する。今後も、冬山観光振興につながる、様々な可能性を探っていく。

一部開放するなどの考えはないか。
また、冬山観光では、どこのくらいの思いで、取り組むのか。

利用者のニーズなども調査した上で冬季営業を検討したいとの意向もあるため、町としても道路凍結などの課題はあるが、実施に向けて協議する。

冬山観光については、熱い気持ちで取り組んでいい。

冬山観光について、熱く。

仁淀病院の「これからが心配」

質問 II 今後の運営方針は
答弁 II 町立としての運営に努める



池沢 のりこ 議員

仁淀病院の赤字部分については、現金（預金）により補てんされてきている。

平成28年3月31日に4億5367万円あつた。が、令和元年7月31日で2億4448万円となつていて。令和2年の3月31日には、半分の2億2600万円を切るのではないか。

さらに、この状況を続ければ現金（預金）は、あと数年でなくなってしまうのではないか。収入をあげたための医師の確保は、どうなつているのか。令和2年度院長・副院長はいるか。民営化も視野にいれざるえない状況にならないか。

池田町長

管内人口の減少や医師不足による収益の悪化を受け、非常に厳しい状況が続いている。将来的に他会計からの基準外の繰り入れが必要となる可能性もいなめない。

公立病院として地域で期待される役割を果たすべく、今後も町立としての運営に努めていく。

特別養護老人ホーム偕楽荘
利用者的人権を尊重する
組織体制の整備を図る

池沢議員

県の勧告では、組織体制の不備について「いの町は

13の介護サービス事業所、施設について指定を受けていが、法令遵守に関する事項を一元的に管理する部門などがなく」とある。

勧告事項で「今後二度と見えない状況にならないか。民営化も視野にいれざる

このようないよい、組織として、法令遵守責任者が介護保険法及び関係法令を十分理解し、遵守するために必要な措置を速やかに行うこと」とあるが、この責任者は誰か。

偕楽荘は、町立での運営は厳しく限界ではないか。町民からの信頼と納得の得られる状況にあるか。

池田町長

責任者は、総務課長だ。偕楽荘には、職場環境を含め様々な課題問題が相当以前から積み残されていた。所長（2年間）として改善を図った。今後のより良い運営のため私も第三者委員会にも参加していく。

また、この他の一般会計からの繰入金の問題や町立施設としての意義など様々な観点からの検討を続ける。

（令和元年5月31日までの財政調整的な基金取り崩し額は、8億8000万円。令和元年5月31日の残高は、45億7773万9412円。同様に取り崩せば、5年で基金はなくならぬいか。別表①②）。南海トラフ地震など不測の事態発生時の対応、経常収支比率の改善方法、財政調整的な基金に積み立てる余力ができるか。

池田町長

経常収支比率は、普通交付税算定時に税収を多く見込んだため実際

は92%だ。このまま何もしなかつたら人口流出は、止まらない。今こそ積極的な投資が必要だ。不足する財源を基金で賄つている。基金は、5年でなくならない。町の財政状況は、健全だ。

別表①

基金 残 高 一 覧 表

(単位：円)

基 金 名	平成30年5月31日～令和元年5月31日				※決算書再掲 平成31年3月 31日現在高	
	平成30年5月 31日現在高	期間中の積立額		令和元年5月 31日現在高		
		元 金	利 子			
財政調整基金（一般）	2,028,880,170	68,000,000	2,905,093	359,900,000	1,739,885,263	
減 債 基 金	3,352,766,735		5,187,414	520,100,000	2,837,854,149	
施 設 等 整 備 基 金	1,479,402,931		1,327,851	125,000,000	1,355,730,782	
					1,480,730,782	

別表②

基金 残 高 一 覧 表

(単位：円)

基 金 名	※決算書再掲 平成31年3月 31日現在高	令和元年5月 31日現在高	法233条の2 による積立	令和元年度見込み			
				当 初 预 算		补 正 预 算	
				積立額	取崩額	積立額	取崩額
元 金	利 子	元 金	利 子	元 金	利 子	元 金	利 子
財政調整基金（一般）	2,099,785,263	1,739,885,263	105,000,000	2,573,000	468,000,000		
減 債 基 金	3,357,954,149	2,837,854,149		5,499,000	688,700,000		
施 設 等 整 備 基 金	1,480,730,782	1,355,730,782		1,305,000	175,100,000		
						30,200,000	1,151,735,782
							1,379,458,263
							2,441,853,149
							△287,200,000

一般質問と答弁

町の知名度アップ

質問 仁淀川ハーフマラソンの開催を
答弁 課題もあるが開催に向け協議



相当な警備が必要となること、また、迂回路の確保についても懸念材料がある。しかし、町の知名度アップにつながる取り組みと思うし、令和2年はオリンピックイヤーということでも、新しい取り組みを始めるには絶好の機会でもある。

川という自然文化に恵まれた当町こそ、仁淀川をもつと押し出し町の知名度アップの一策として、2020東京オリンピック・パラリンピックに合わせて第1回を開催できないか。

筒井総合政策課長

既にハーフマラソンを開催している土佐市などから大会の現状をお聞きするなど、町での開催に向け可能性を探っている。

ハーフマラソンとなると、ルートとして国道や県道を走ることが想定され、



水質日本一の仁淀川

水質は日本一、清流仁淀川という自然文化に恵まれた当町こそ、仁淀川をもつと押し出し町の知名度アップの一策として、2020東京オリンピック・パラリンピックに合わせて第1回を開催できないか。

コース設定や実行体制、加えて経済効果がある取り組みにする方策など、実施に向けて協議を重ねていく。

斬新な発想→して

質問 町の活力・振興に向けアイデア公募を
答弁 ひとつの手法であり検討したい



いの町中心市街地

山岡議員

商店街の衰退は町の課題となっている。

町行政も議会も共有するが、これといった対策も見いだせない。

閉塞感を突破するような少し距離を置いたポジションからこそ、よく見えることもあるのではないか。

アイデア公募といった手法は、町の新たな活力を生み出す可能性があるものと考えられる。

既にハーフマラソンを開催している土佐市などから大会の現状をお聞きするなど、町での開催に向け可能性を探っている。

ハーフマラソンとなると、ルートとして国道や県道を走ることが想定され、

少しありが、大きな意味でいうアイデア公募として、高校生が考える活力化策の発表会を3回開催しており、採用し実行された例もある。

そこで、より有効なものとなるよう、まずは住民参加手法によって策定した中心市街地活性化計画などの推進に注力しつつ、機会をとらえ謝礼などをを行うかどうかとも併せ今後検討していく。

岡村産業経済課長

少し異なるが、大きな意味でいうアイデア公募として、高校生が考える活力化策の発表会を3回開催しており、採用し実行された例もある。

ア公募をしてはどうか。

いの町議会だよりの表紙などに掲載する写真を募集します

応募資格：いの町在住の方

注意事項：撮影場所はいの町内

白黒・カラーとも可

オリジナルの未発表のもの

締め切り：1月、4月、7月、10月の5日

応募方法：メールによる応募

gikai@town.ino.lg.jp

詳細はいの町議会ホームページをご覧ください



傍聴者の声

○議場で、普段着のような服装の議員がいますが、いかがなものでしょうか。

○質問議員の温度差が大きいと感じます。

なかには、住民サイドに立った質問など、よく勉強された議員もおられるようですので、ありがとうございます。

○議会の議案説明に約40人の職員がいるが、町民のサービス低下と経費の無駄ではないか。

議案の精査や勉強は議会でするものではない。議員の定数削減だけが経費削減ではない。

「議会だよりいの」は、
資源保護のため再生紙
を使用しています。

発行

高知県いの町議会

TEL 088-893-1134

FAX 088-893-1125

発行人 議長 高橋幸十郎

編集 議会広報特別委員会

印刷 株式会社高知新聞総合印刷

議会を傍聴してみませんか

町民の皆さまの暮らしにかかる施策などが決められる大切な議会です。

12月定例会は、12月初旬にいの町役場本庁舎で開催の予定です。

皆さまのご意見をお寄せください

TEL 088-893-1134 FAX 088-893-1125

Eメール gikai@town.ino.lg.jp